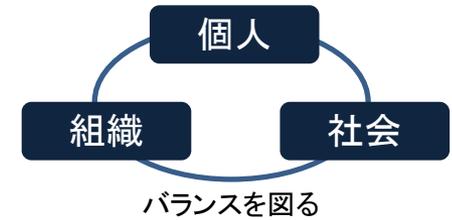


人材の定義、条件

社会で成果をあげる者たちが人材である。



すべての人が持つもの



人は、自身であるために、自らを動かすために、自らを生かすために、持つべきものを持っている。

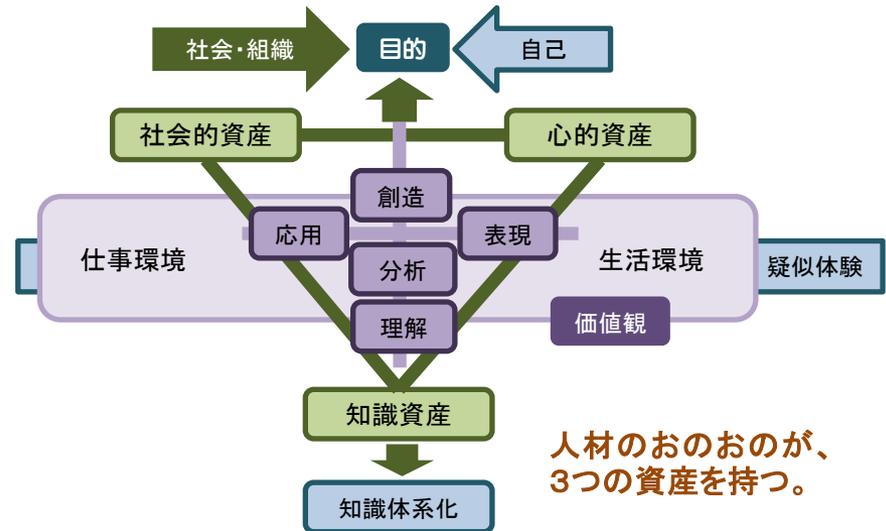
求める人材、優秀な人材、組織にとって必要な人材と言うのは容易い。だが具体的な人材を描くのは困難である。人材が育っている環境、必要とする能力、人材の活動姿勢、仕事の環境、等々によって変化する。組織の特異さによって求める人材が違って来る。

人材に成り得る定義と条件を、組織自体が作りだしているのも間違いない。間違いない事実がある。優秀な人材を求めるならば、優秀な組織にならねばならない。

「人材」は組織からみた単語であり、組織と社会で活動する人たちである。

「人材」は、組織、社会において、何かを成し遂げられる人たちである。

組織は、組織に勤めている人たちに成果を上げられるように、育成し、人材に組織システムを提供しなければならない。組織の義務ではなく必然である。育成し、システムが提供できなければ、組織が存在しなくなるだけでなく、社会も機能しなくなる。



人材のおのおのが、3つの資産を持つ。